

令和5年度栄町が管理する終末処理場の汚泥に含まれる放射性物質の測定をしましたのでお知らせします。

測定結果

放射性物質	採取日	令和5年12月4日	検出限界値
放射性ヨウ素	I-131	不検出	9.5 Bq/kg
放射性セシウム	CS-134	不検出	1.4 Bq/kg
	CS-137	不検出	1.3 Bq/kg
	合計	不検出	—

〈参考〉

指定廃棄物の指定基準	セシウム134とセシウム137の合計	8,000	Bq/kg
事業場の周辺の大気中の濃度限度	セシウム134	20	Bq/m <sup>3</sup>
	セシウム137	30	
事業場及び最終処分場の周辺の公共の水域の水中の濃度限度	セシウム134	60	Bq/L
	セシウム137	90	

東日本大震災により生じた災害廃棄物の広域処理に関する基準値等 (平成24年4月17日環境省告示第76号)	受入基準	セシウム134と	240	Bq/kg
	受入基準 (流動床式焼却設備)	セシウム137の	480	
	災害廃棄物の再利用 (市場に流通する前の段階の濃度)	合計	100	